

平成26年12月14日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第1区)

さいたま市見沼区
浦和区・緑区・岩槻区
埼玉県選挙管理委員会

暴走ストップ 政治を変えるチャンス

日本共産党が躍進すれば 政治は必ず変わります

昨年の参院選での躍進を力に、ブラック企業規制法案、秘密保護法廃止法案を提出し現実政治を動かしています。

憲法問題、原発問題、沖縄基地問題など、あらゆる分野で一致点にもとづく共同を広げています。

消費税10% キッパリ中止に 消費税に頼らない別の道を

- 富裕層と大企業に応分の負担を。
- 大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収をふやす。

格差拡大のアベノミクスストップ くらし第一で経済を立て直す

- 人間らしく働ける雇用のルールを
- 社会保障—切りすてから充実へ
- TPP撤退、農業と中小企業の振興を

希望のもてる日本へ
転換のときです
比例代表は **日本共産党** とお書き
ください

若者を戦場に送るな! 憲法9条で平和外交を

● 集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回

再稼働ストップ 原発ゼロの日本へ

新基地建設は断念し 基地のない沖縄を

政党助成金の廃止、 企業団体献金の禁止を



「消費税10%になったらくせない」「子どもたちを戦場におくらない」—国民の声が、安倍政権を解散に追い込みました。暴走ストップ、政治をかえるチャンスです。あなたの一票を安倍政権と正面から対決する日本共産党と私、松村とお話ししてください。

1974年越谷市生まれ。埼玉大学理学部卒。党県委員、党さいたま市議団事務局長など歴任。家族は妻と子ども2人。趣味はサッカーとクラシック鑑賞。



松村
としお
日本共産党

子育て・働き盛り世代の願いを国政へ

新時代への世直し一揆。

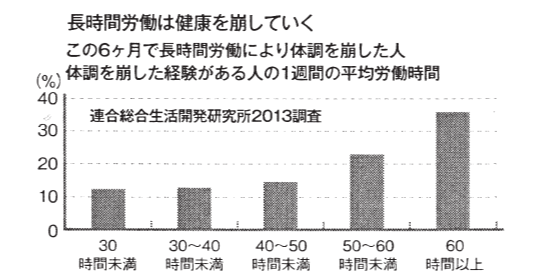
消費増税中止へ!

アベノミクスの失敗で、消費増税は延期されましたが、そもそも社会保障に限るといった増税が法人税減税の埋め合わせや公共事業に充てられることはあってはならないことです。消費増税を注視し、5%へ税率を戻す積極的な国内需要を刺激する財政政策が必要です。

年	個人所得課税	法人所得課税	消費税	資産課税等
2013年	32.3	20.4	31.2	16.1
2011年	32.6	18.4	31.6	12.5
1997年	32.5	23.9	26.2	17.5
1993年	38.6	22.5	21.8	17.1
1990年	37.9	30.4	18.6	13.1
1988年	32.2	34.3	17.7	15.8
1986年	35.7	29.5	19	15.8

労働分野規制強化へ!

派遣法改正は解散前国会で廃案にしました。働く人の権利が守られ、生活が保障され、過労死や自殺に追い込まれる方を排除していきます。大企業の「経済活動の自由」は「公共の福祉」に反してはならないことを確認し、規制「緩和」ではなく「強化」をしていくべきと考えます。



脱原発へ!

子どもたちへの放射線からのリスクは、小さければ小さい程よいとの立場から脱被ばくも訴えます。原発廃炉、自然エネルギーへの転換・送電分離・総括原価方式の見直し、地域分散型発電の推進でまちの電気屋さんが活躍する電力政策へと政策転換していきます。

秘密保護法や集団的自衛権の行使容認など、立憲主義を否定する動きが安倍政権にはあります。平和憲法の柱である基本的人権を未来を担う世代へ引き継ぐことが、大人の責任であり政治の役割です。社民党の政策で、今の「生きづらい」時代から「新時代への世直し一揆」を起こします!



松本
29歳
社民党
翔
しょう

1985年9月15日生まれ(29歳)
私立西武学園文理高校、
慶應義塾大学総合政策学部卒。
卒業後、農業「あくりふーど」を起業。
有機農業にこだわり、
学校給食等の安全・安心を追求する。
座右の銘は有言実行。

facebook ▶ sho1matsumoto
twitter ▶ @SDP_vision

比例区は
社民党へ

地域から、国政新時代

たけまさ公一の歩み
昭和36年(1961年)生まれ B型
さいたま市立木崎小、中学校卒業
県立浦和高等学校卒業
慶應義塾大学法学部政治学科卒業
(財)松下政経塾卒業
[内閣] 元財務副大臣 元外務副大臣
[衆議院] 元衆議院総務委員長
憲法審査会会長代理
財務金融委員会委員
組織委員長
[民主党] 税制調査会顧問
埼玉県連代表代行
浦和レッズ後援会理事
埼玉県ボウラス連盟会長
埼玉県合気道連盟会長

- 国民全体を底上げする経済が必要です。日本の強味は中間所得層の厚みにあります。その力基は規制改革と社会保障と地方分権(道州制)です。改革には痛みが伴います。だから安全網(セーフティネット)は欠かせません。社会保障と税の一体改革を堅持します。
- 中間層が引っ張り全体を押し上げる非正規雇用の固定化は認めない
- 軽自動車、バイク増税は撤回を
- 発展するアジアの力を取り入れる
- 大胆な規制改革(電波オークション等)と経済産業政策の地方分権化
- 領土警備法、憲法解釈変更はNO
- 日本語教育と日本文化を広めることで経済外交に寄与
- 医療後退・介護カット、年金改革停止はダメ
- 35人学級、高校授業料無償化堅持
- 子どもの個性を伸ばすガイダンスカウンセラールを
- 再生可能エネルギーにすぎまじい努力
- 空き家対策は10年で建物価値ゼロ評価の見直しを
- 都市農業の振興と戸別所得補償の復活を
- 中期財政計画の堅持
- 国会議員定数と公務員総人員削減
- 将来の日本の方向性を決めるには若者世代の声を必要。18歳選挙権を
- 大学病院誘致で医療向上
- 中心市街地活性化で内外来客
- 地下鉄岩槻延伸の早期実現
- 首都高延伸とLRT(路面電車)敷設
- 見沼ビジョンと都市農業振興



前衆議院議員5期 松下政経塾員
民主党埼玉県第1区総支部長
たけまさ
公一

民主党のマニフェスト(政権公約)をご覧ください! <http://takemasa-k.jp>

5 外交・安全保障 「世界平和に積極的に貢献する日本に!」
平和国家としての歩みを前進させ、世界や地域の安全に積極的に貢献!
日米同盟を基礎に、何が起ころうと国民の安全を守る。切れ目のない安全保障。
ルールを守らない隣国等に対しては、毅然とした態度を貫く。経済分野や環境分野における国際ルール作りをしっかりとリードしていく。

3 教育 「人材こそが日本の資源! 教育にしっかりと投資!」
子どもの無限の可能性を、お金やいじめの問題でダメにしない!
塾も習字費用も、教育関連費用は全て低利子奨学金の対象に。グローバル人材育成のために実践的な英語教育や海外留学を促進。いじめなどの子どもの問題を一緒に考えるカウンセラー制度の導入。

2 社会保障 「全世代型社会保障を実現!」
少子高齢化の中でも、経済再生により、安心できる社会保障を実現します!
経済の活性化で、社会保障の基礎は着実に強化されました。政権交代後、株価の上昇で、女性の雇用率は25.0%以上。政権交代後、子育て支援の拡充、女性の働き手が10%以上。今後も、全ての世代にきめ細かく対応する社会保障を実現します。幼稚園・保育園の整備や幼児教育の無償化で、子育てしやすい環境を整備。公的年金の運用改善により、年金受給額を確保。

1 経済 「経済成長で日本を元気に!」
アベノミクスで、日本経済の成長への点火に成功! 消費税の影響を克服し、家計や地域も豊かさを実感できるよう、総合経済対策を推進!
三本の矢、日本経済は成長路線に乗りつつあります。これまでの改革、大企業規制緩和、法人税引下げ、中小企業への支援、拡大税引下げ、中小企業への支援、改革の成果、企業の設備投資が回復(+3%)、失業率は3%台に低下(↑8.1%→2.2%)、15年で最高(↑18.1%→2.2%)。全ての国民が成長を実感できるよう、今後も改革を加速します。地域の創業者と挑戦を全面的に支援する地域創生政策を全面的に実施。美質資金と個人消費を底上げする総合的な経済対策の実施。円安の影響を受ける地域中小企業等に対するきめ細かな支援。

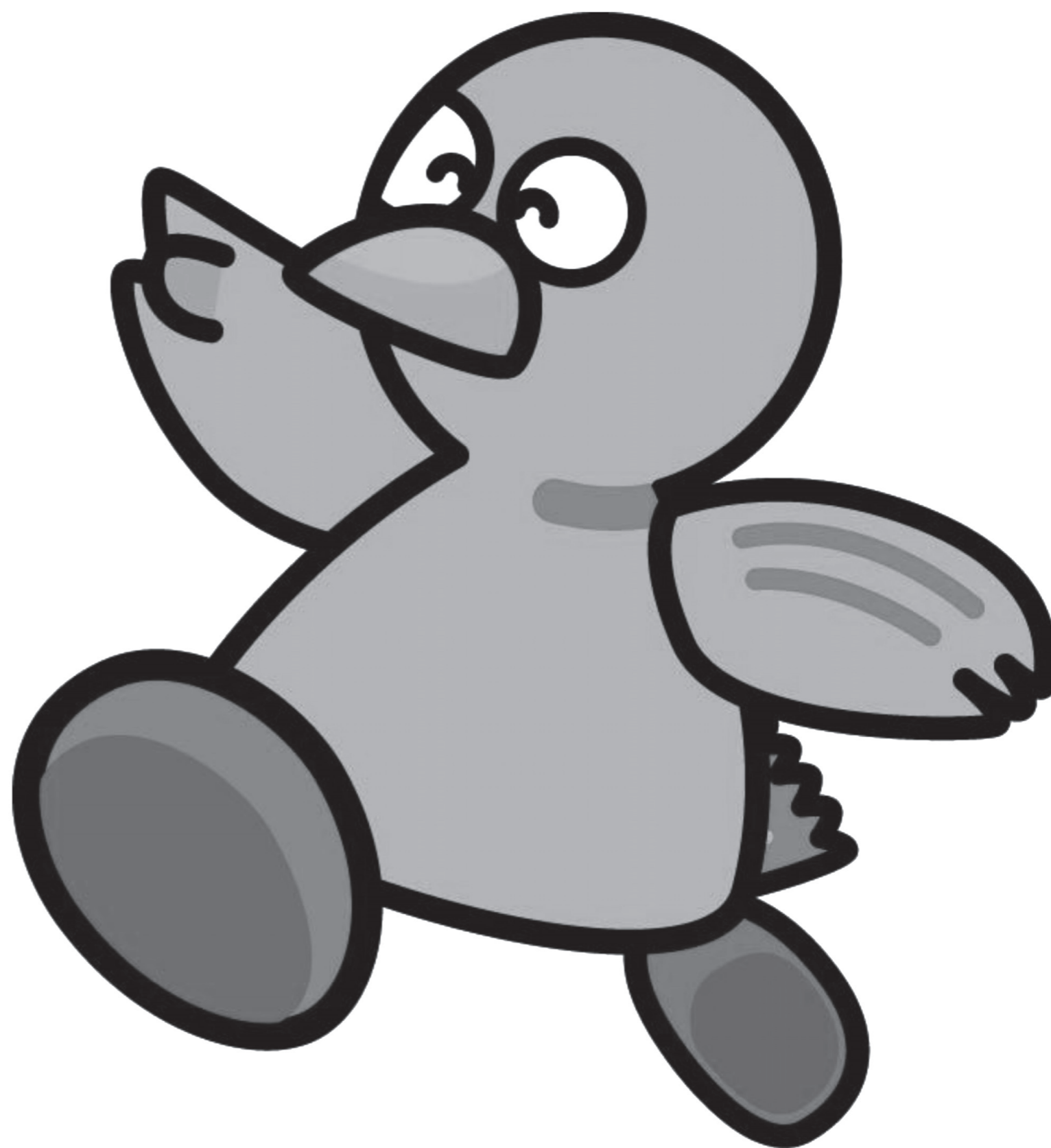


むらい
村井
ひでき
自民党公認
(34歳)

投票日 12月14日(日)

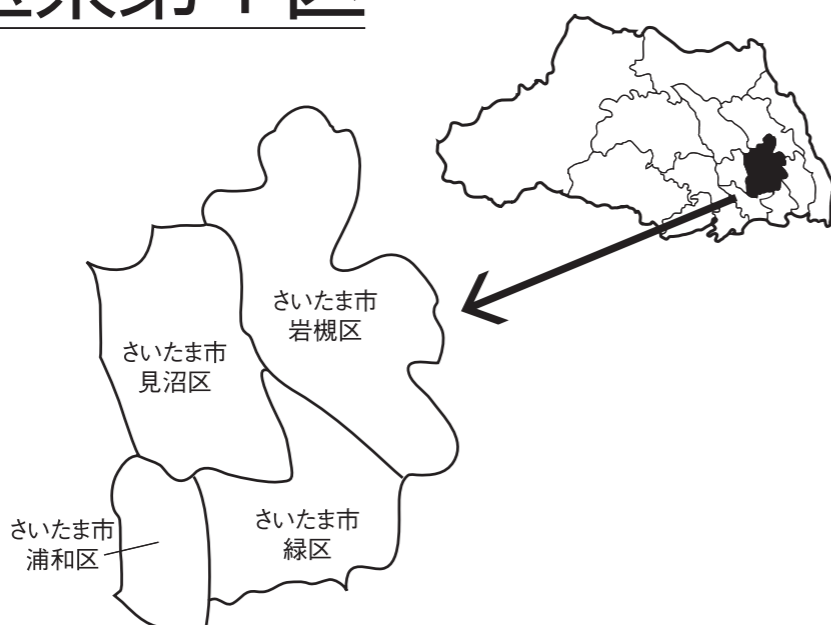
大切にしましょう。 あなたの一票！

小選挙区選挙は、
候補者氏名を書いて
投票します。
投票用紙は、
ピンク色です。



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県第1区



お住まいの選挙区の選挙公報が届かない世帯の方は、
市区町村選挙管理委員会へ御連絡ください。

仕事や旅行などのため投票日に投票所へ行けない方は、投票日より前に投票
することができます。詳しくは、お住まいの市区町村選挙管理委員会へお問い
合わせください。

期日前投票期間 平成26年12月3日(水)~13日(土)

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選挙管理委員会